ハンディキャップ委員会活動へのご協力のお礼とお願い

2026 年7月 吉日

障がいを持つ方々のスキーをはじめとするウインタースポーツを支援してゆく目的のために発足したハンディキャップ（以下ＨＣ）委員会は27年目を迎えます。

参加者・ボランティアの方々へのご案内やスキー場との打ち合わせなど準備すすめ、①障がいをもつ人のためのスキー教室・1月車山、②障がいをもつ人のためのスキー教室・３月白馬五竜の行事を実施することができました。スキー場・ホテル・参加者・ボランティアのみなさまのご協力に感謝いたします。

今シーズンもスキー場や宿泊施設等と協力をしながら、行事実施に向けての準備を進めています。昨シーズンから開催が所の変更もあります。SAK スキー連盟ホームページ等でお知らせをいたしますので確認をよろしくお願いします。

事業の実施にあたっては、参加者の実費負担を原則としておりますが、セミナーや各行事の運営、委員会諸活動、ボランティアへの謝礼等多くの資金が必要となってまいります。

今年度（令和８年度）も、車山のスキー教室と白馬五竜のスキー教室については、スポーツ振興くじ（toto）助成金の交付申請が認められましたので、これまでと同様充実した内容で運営が出来るものと考えております。

また、ＨＣセミナー（障がいを持つ方への介助講習会）の準備も進めていますので、ぜひご参加ください。また、ボランティア登録及びスキー教室のボランティア参加もあわせてよろしくお願い申し上げます。

①第４７回障がいを持つ人のためのスキー教室
2026 年１月 17 日（土）～18 日（日）　長野県　車山高原 SKYPARK スキー場
参加者１４名、ボランティア 13 名、役員委員９名
障がい状況や技術レベルに合わせた講習会を実施しました。

②第４８回障がいをもつ人のためのスキー教室
2026 年３月 14 日（土）～15 日（日）　長野県　エイブル白馬五竜スキー場
参加者 17 名、ボランティア 18 名、役員委員 11 名
障がい状況や技術レベルに合わせた講習を実施、級別テストは３級２名、４級１名の方が合格されました。

＊２回のスキー教室は、スポーツ振興くじ（toto）助成金の交付を受けて実施しました。

（公財）神奈川県スキー連盟
ハンディキャップ委員会